

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント

2022/5/21 ver. 1.0
SEG 英語多読コース
文責 古川昭夫

中3 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者のみなさんからのご意見・コメント、■は SEG からの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスが多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超える本や児童書の原書を読めるようになっている方も出てきています。中3、高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、ぜひ、だんだんと長い本にもチャレンジしていきましょう。この春から始められた方も、1冊2000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○少しずつストーリー性のある本を読めるようになり、嬉しい。英検等の外部試験でも長文読解やリスニングで良い点を取ることができ、多読が力になっているのを感じる。

■多読は長文およびリスニングで効果が早く出ます。

○最初の頃に比べて文章のレベルが上がってきて、より読書が楽しい。

■中3の上位クラスでは、文章のレベルも本の長さもだいぶ長くなってきて、本格的な読書となっています。

1冊5000語以上の本になると、ストーリーや心理描写も複雑となり、本格的な読書になってきます。

○とても楽しい。長くて難しい本でも、根気強く読めるようになった。

○担任の横川先生を慕っており、とても信頼しているので、授業については申し分ないようです。その反面、部活や学校の活動が忙しく、自宅での多読が思うように進まないため、きちんとできていないことを悔やんでいるようです。

○分かりやすく楽しく、英語の成績も伸びたと言っています。

○入塾時に比べて、文字数の多い本が読めるようになり、本人も力がついていることを実感できているのでとてもやりがいがあるそうです。

○とても楽しい。自分の好みに合った本を読むことができる。ディズニーからミステリー、ホラーなどの幅広い分野があり、長さもさまざまで、まんべんなく読めるので読解力がつくと思う。

○特にフィードバックはないですが、塾では楽しく学んでいるように見えます。

○クラスにも馴染み、授業が楽しいと話しております。好きな本を借りてくると、集中して読書している姿が見られます。

○レベルが高いクラスである。

○英語力の向上を日々、実感している。

○いろいろな本を読みながら、楽しく英語を学べるのが好きです。

○「変わらない」と話すだけで、よく分からない。

■中3男子としては標準的な反応かと思います。授業中は楽しそうに読書されています。

○周りのレベルが高いと言っています。

○徐々に文字数の多い本が読めるようになり、本を持ち歩いて読んでいます。

■中3になると数学の授業待ちのときも、多読の本を教室の外で読んでいる生徒さんをよく見かけるようになりました。多読が生活の中の自然な光景になっていることを私達も感じています。

○とても楽しく、また目標にできる先生もいらっしゃるようで、頑張っていて、大学生になったら自分もこちらでアルバイト(できるかどうかは分かりませんが)をしたいと憧れているようです。

■卒業生のチューターや講師は多数います。

○みんなよく読めるのでとても楽しい。

○楽しく勉強できると言っている。クラスメイトとよく喋るとのこと。

○文法などの解説がとても分かりやすい、本読みも無理なく進められるので続けていきたいと思うとよく話しています。

○ほとんど話してくれません。

■中3男子としては標準的な反応かと思います。授業中は楽しそうに読書されています。

○長めの本と、短い本を交互に読むことによって単語の理解度が上がり、内容を把握するチカラも上がったと話しています。

■長めの GR(英語学習用段階別読み物)は、単語が制限されているので、長くても読みやすく、多読で速読力をつけるには最適です。一方、短いNative向けの絵本は、単語は難しいですが、Nativeのよく使う慣用表現がよく出てくるので、英語表現の幅を広げるのに最適です。

○多読のスピードに個人差があり、娘はもっと速く読みたいようです。

■中3時だと、分速100語位の生徒がまだまだ多いと思います。SEG の多読クラスでは最終的には、分速200語以上を目指します。GR(英語学習用段階別読み物)と児童書を組み合わせて読んでいると、自然に分速は速くなってきますが、あまり速くならないようであれば、早めの朗読の CD を聴きながら読むのも良い方法です。

○あまり SEG での様子は話してくれませんが、自宅では宿題の英語の本を読んでいます。学校の教材に指定されている NHK のラジオ英会話もアプリで音声聴いています。英語に触れる習慣は身につけているようです。

- 長い本も読めるようになってきたので嬉しい、マジック・ツリーハウスを制覇したい、と言っています。
- 自分の好きな本を静かに読めるので気に入っている。
- 最近は特に話していません。
- その時々で興味のあることに関する本をご紹介くださるので楽しいと申しています。
- 毎回楽しんで出席させていただいております。古川先生は本人の読みたい気持ちを尊重してくださるので、興味に実力が伴えばリクエストした本を読ませてくださるので大変喜んでおります。ORT から始めて今では分厚いペーパーバックを読んでいるので、かなりリーディング力も進歩していると思います。
- 中3で Sherlock Holmes の原書を読み始めたのは、今までの SEG の多読史上でも、お嬢さんが最初かと思います。もともとある程度読めるお子さんでしたが、この伸びはすごいです。
- 毎回とても楽しいと言っております。
- あまり話してくれません
- ときどき休まれることもありますが、授業中はしっかり、楽しく読んでいます。
- 集中して英語の本を読むことができる、たまに眠い。
- 難易度がちょうど良い本を選んでくださっているらしく、集中して読めているようです。内容も楽しめているようです。
- レベルに合った、質の高い英語の本を読むことができ非常に満足しています。
- 貸していただく本が少しずつ長くなり、読み物として面白くなってきた。
- 以前より楽しくなってきた、と話しています。
- 随分難しい本も読めるようになり、楽しいと申しております。
- 日本人の先生からいろいろ勉強に役立つことも教えてもらっていると言っています。読む本の内容が長く、難しくなったので1週間で読み終わらないときがあるとのこと。
- 少しずつですが、本を読むのが楽しくなっているようです。内容を話してくれたり、通っていて良かったと感じ始めています。
- 本人が合っているとのこと、町田先生にずっとお世話になっています。仕事で都合がつかず出席できませんが、次回ぜひお話を伺いたいです。
- 希望があれば、こちらから電話する形での電話面談も可能ですので、受付にご連絡ください。
- 以前よりも負担なく読める文章の長さが、長くなってきて楽しい
- 英語に多く触れられている。

○特に話はしていませんが、最近は何も言わなくても長い文章の本を読んでいます。テスト前はかなりプレッシャーを感じているようです。

○読みやすく楽しめる本を紹介していただけるので毎日続けられると話しています。

○難しく大変だそうです。しかし語彙が増えたと実感している。

○たいへん楽しく参加しているようです。みなで和気藹藹と参加できるのが楽しいと話していました。未来形の使い方など、ネイティブの使い方に沿って詳しく教えてもらえるのが非常にためになっているようです。好きなシリーズがあるらしく、毎回楽しみにしています。

○読める本の単語数が増えるのが目に見えて分かるので嬉しいようです。また、CD 付きで楽しい雰囲気での発音に触れることができ面白いと話しています。

■中3では、録音が楽しい本のみ、CD 聴きを勧めています。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、Dクラスでは、多くの方が、1冊2000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊5000語を超す本も日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに薦めています。一方、この春から始められた方は、1冊500-1000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○いろいろな本が読めるので楽しい。以前より初見でも読めるようになってきている実感もあり、継続していきたい。

○語彙が少しずつ増え楽しくなってきたようです。あまり授業の話はしてくれませんが、行きたくないと言わなくなりました。

■語学は継続が力です。楽しくなってきたようで何よりです。

○あまり話しませんが、嫌がってはいないようです。

○春期講習ではクスツと笑ったり、ツッコミを入れながら読んでいました。ところで、4月から始まって第1回目の宿題でCDをセットして聴くまでが面倒くさいと言い、音声は聴かなくてもよいのだと言い張っていましたが、本当でしょうか？

■朗読より速く黙読できるようになったら、音声は無理に聴く必要はありません(もちろん、聴いてもよいのですが)。中3になると発音もほぼ覚えてくるので、音声は毎回聴かなくても、本の内容を楽しんでくれればそれでOKです。

○あまり詳細について話すことがなく、宿題もこなせているのか、親として管理できていませんが、授業及び課題の量ともに、適度であると感じているようです。

■実際の授業の様子、読書の様子は、保護者会の個別相談でお知らせします。

○特に何も話してくれませんが、宿題で持ち帰る本は楽しそうに読んでいます。

○本は平易な英語であるが、学びが多く、授業を楽しんでいます。

○学校の授業形式とは違う、他にはない感じで楽しい、と話しています。

○簡単なお話ですが、読んでいて楽しい。

○特にフィードバックはないですが、塾では楽しく学んでいる様に見えます。一方で、書物を自宅で読んでいるように見えない。

■実際の授業の様子、宿題で読んでいる読書の量、保護者会の個別相談でお知らせします。

○本を読むのが楽しいと言っております。

○先生が的確なアドバイスを下さるので、今のクラスは自分に合っている。

○先生が一人ひとりに合わせた指導をしてくださり、英文を訳すのではなく、英語として読むことが少しずつできるようになってきて、楽しく授業を受けることができています。英作文を添削してくださるので自分の課題も明確化し、励みになるとのことです。

○自分に合っていて楽しい。

○さまざまな英語の本を読むことができ、とても楽しみに通塾できているとの事です。

○楽しく通わせてもらっています。

○とても良いです。塾という印象はなくて楽しい。先生が生徒一人ひとりに丁寧に関わってくれるのがとても嬉しい。英語力もだんだんついてくるのが実感できているのもいい。読書記録ノートのメモまでしっかり見てくださり、また、細かい質問にもとても丁寧に分かりやすく説明をしていただけるようで、大変満足している様子です。

○クラスが上がってほっとしているようです。

○具体的には話してくれませんが、楽しんでいるようです。

○徐々に長い本が読めるようになって嬉しいと申しております。

○授業に対する要望は聞いていません。分かりにくいなどのコメントもないですが、保護者としてはコメントがないのは真面目に受講していないのか、少し不安な面があります。

○普段より難しい話をクラス全体で読むことが楽しい。

■Shakespeare の作品は、簡約版であっても、中3D クラスではちょっと難しいです。しかし、古典にも触れてほしいので、解説をしながらみんなで読んでいます。

○集中できる時間が持てて良いようです。

○楽しいと言っています。

○少しずつ本のYLが上がっていくので達成感がある、とのこと。

○もう少し長いストーリーのある本が読みたいと言っています。

■だんだんと長いストーリー性の高い本を読んでもらいますが、まだ、もう少しお待ち下さい。十分な力をつけてから、長い本を読む方が、より中身を楽しめるし、英語力も伸びるからです。

○肯定的に受講しているようです。

○楽しく通っています。

○楽しんで読めると言っております。

○楽しくやっているとのこと。

○とても楽しいと言っています。

○楽しんでる。

○あまり話してくれません(反抗期のため)。しかし、継続していきたいと、以前から変わらず言っています。

○とても良い、楽しい、と話しています。

○いろいろな本が読めて楽しい。

○分かりやすい

○シェイクスピアなどを読めることが楽しい。多読で内容のある英文を読めるので、ただ普通に勉強するよりも英語を嫌いにならずに済む、と話しております。

○あまり話しませんが楽しそうに通っております。

○だんだん読む本が難しくなってきたけど楽しいと言っております。

○普段学校でも多読を行っているため、違和感はないようです。

○いつも同じでつまらないと言っている。

■それは良くないですね。担当の先生とも相談し、できるだけいろいろなタイプの本を読んでもらうように、より工夫したいと思います。

○楽しい。

○特に話はしないのですが、参加することは嫌ではないようです。

○解りやすく、楽しい授業だと申しております。文法事項の整理になるとのことです。

○とても楽しいそうです。一度も行きたくないとは言わないです。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊500語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊1000語-2000語の本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに薦めています。1冊500語-1000語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊200-500語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○授業が楽しいと話しています。英語に苦手意識があったのですが、クラスに通い始めてから自主的に英語の学習に取り組むようになりました。

○個人のレベルに沿った本を先生が選んでくださるので、理解が深まったようです。

○学校の授業とまったく違うところがいい。

○登録の曜日を変えたらクラスの雰囲気が違って、友達ができ、勉強の内容については全然話さないのだから。

■友達ができしたのは良かったですね。やはり、一緒に学ぶ友達ができると塾に通うのは楽しくなるので。

○とても楽しい。先生が的確に本のアドバイスをしてくれる。

○特に多くは語りませんが、楽しく通っているようです。

○先生の解説が分かりやすいです。

○今までの英語学習と違って楽しいと話しています。

○楽しく勉強できているとのこと。

○だんだん速く読めるようになったと申しております。

○いろいろな英語の本が読めて楽しいと話しています。

○楽しく取り組んでいる様子です。

○さまざまな物語に触れられることは、楽しいようです。残念ながら授業自体を楽しんでいる様子はありません。

○思春期、反抗期真っ最中で言葉数が少なく、なにも話ませんが、おそらく、やめずに続けているので、息子は本人なりに、ためになると感じていると思います。

■中3男子としては、標準的(?)な態度かと思います。反抗期が終わるのを待ちましょう。

○まだまだ簡単な本(それなりに面白いけど、と言っています)を読むのがやっと。もっと難しい内容のものが読めるようになりたい。

○最初は面倒くさいと思ったけど、慣れてきたと言っております。

○今までの勉強と違うやり方だから、英語の力がつきそう。まだ様子をみないとなんとも言えないとのこと。

○ロミオとジュリエットの一文一文の和訳をしてくれないので困っている。

■ロミオとジュリエットはかなり長文なので、一文一文をすべて和訳するとなると、解説に時間がかかり過ぎてしまいます。あくまで、多読の授業ですので、多少分からないところがあっても、全体の流れを掴むようにしてください。

なお、読んで、どうしても腑に落ちない部分、あるいは、大意がつかめない文があった場合には、授業外に質問をしていただければ、お答えできます。

○いつも楽しく通っているのですが、思うように文法など覚えられず、最近ではついていけないならやめたほうがいいのかなど考えているようです。あまり口にはしませんが、そう感じています。

■なかなか、多読だけでは、文法規則を覚えるのは時間がかかります。ですので、外国人パートの授業や、学校で教えている文法をしっかりと復習してまず「頭で理解し」、そのうえで「多読で実例に触れ定着させる」ことが文法を獲得するには有効です。文法の学習は学校で行うことをしっかりと復習するだけで大丈夫ですが、学校の復習等も手が回っていない状況でしょうか？ 多読クラスをやめることはもちろん構いませんが、やめたからといって問題が解決されることも限りません。講師、生徒、保護者の三者面談で(別の塾の選択も含めて)良い方向を探ればと思います。

○楽しく学習できると話しています。学校の英語については、ほぼ試験勉強なしで対応できるそうです。

■良い報告をありがとうございます。

○楽しいと言っています。自分に合ったものを選んでもらえる、という感じが良いようです。ただ今年度に入りクラスの人数が多くなってしまい、ちょっと不安に感じているようです。

■多読クラスは徐々に人気が出ているので、学年が進行するにつれて、どのクラスも人数が多くなってきます。ご了承ください。

○楽しく参加させていただいているようです

○楽しんでいます。

○まだ始めたばかりですが、英語だけで書かれている本を読むことができていることが嬉しく、苦手な英語に少し自信が持ててきた。また、多読ノートに記録する語数がどんどん増えていくのが楽しいと言っています。

■自信をもって、そして、好きになることが、英語が伸びる第一歩です。良い報告ありがとうございます。

○あまり話をしませんが、ときどき様子を尋ねると、楽しいと答えます。

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3Eクラスの外国人 Part では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気で、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5 分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習もしています。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writing ということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短い Video を観てディスカッションをしたりしています。2 学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設ける予定です。

○英語をたくさん聴けるので自然と英語が耳に入り、いい環境だと思う。授業が分かりやすい。

○塾に来ていると感じないくらい、毎回楽しい。講習の時に通常授業と違う先生の授業を受けてみるのも、新鮮で楽しみにしている。

■SEG は先生の個性を活かす授業を奨励しているので、授業スタイルが先生によっても異なります。また、いろいろな国の出身の先生がいるので、いろいろな発音に触れることもできます。

○とにかく楽しい。勉強している気がしないのに勉強になっているというのが気に入っている。

■多くの卒業生も、「勉強している気がしないのに勉強になっている」と言ってくれています。

○とても楽しい。先生が話している内容が、以前よりもはっきりと理解できるようになった。

○楽しく参加しているようです。

○特に何気ない日常会話や雑談をする時間が好きなようです。

■他校の受講生の日常も分かるのが良いのかもしれませんね。

○分かりやすく楽しいと言っています

○とても楽しく参加しているそうです。英語での表現が分からない時は周りのお友達や先生がヒントをくださるので、なるべく英語で伝えよう！ とやる気になると申しておりました。

○外国人の先生は楽しいと話しています。

○積極的に参加している。

○外国人の先生と会話ができることが楽しい。以前より、自然と英語が出てくるようになった。

○4技能すべてを学べるゲームが楽しいです。

○「変わらない」と言うだけで、よく分からない。

○中3になって書く量が増えて大変だと言っています。

○毎回楽しくて爆笑していると話しています。

○とても楽しいと申しております。また、これまで英語を話すことに強い抵抗(コンプレックス)があったようなのですが、それが少しなくなりつつあるように見受けられます。

■良い報告をありがとうございます。

○先生もクラスメイトもフレンドリーで楽しい

○良い経験ができていっていると言っている。

○以前担当してくれた講師と授業外の日(春期講習の数学の日)に廊下ですれ違った際、声をかけてもらえたようで嬉しそうだった(金髪なので覚えていてくれたのかもとのこと)。

○「楽しい」の一言。グループセッションで人の意見を知ることができる。他の人のフレーズが参考になる。

○ほとんど話してくれません。

○クラスみんなで話し合いながら架空のストーリーを作る工程が楽しいそうです。

○外国人パートの先生が変わって、前よりずっと楽しいと言っています。

○楽しい。

○今のところ「普通」という感想のみ。

○どちらかというと人見知りな性格ですが授業で先生やクラスメイトとのやりとりが楽しいようです。授業で扱う絵本のキャラクターも気に入っているようです。

○その日先生が話してくださったことで印象に残ったことなどをよく報告してくれます。

○クラブ活動のようだと毎回楽しく参加させていただいております。

○イギリス人の先生で、本場のクイーンズイングリッシュが聴けるので非常に貴重な機会をいただけていると感謝しております。

○毎回楽しいと言っております。

○行くと楽しいと思えて良い。友達と話すようになったので楽しさもより多くなった。

○勉強しているという感覚はなく、ただただ楽しい。

○先生が面白く、毎回楽しいらしいです。

○家に帰ると毎回、授業で扱った動画を見せてくれたり、先生の様子を話してくれています。毎回とても楽しんでいるようです。

○外国人パートは何時もワイワイ楽しく遊んだり、笑ったりして面白いと聞きましたけど、娘はあまり喋らないタイプなので少し心配です。

■授業中の様子については、保護者会のクラス会にてお話をさせていただきます。

○面白い先生というわけではないようなので、真面目な先生でいい先生と以前言っていました。

○いつも安定感のある Paul 先生に特に子供から話はない状態です。でも、季節講習でも必ず Paul 先生の枠を押さえているようです。

○リスニング力が落ちてないので楽しそうですが、勉強にもなっていると思います。

○とても楽しいといつも話してくれています。

○とてもフレンドリーな先生で、楽しく教わっているようです。

○とても和気あいあいと楽しいそうです。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3Dクラスの外国人Partでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多読」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writing ということ、短いフィクションを数回の授業を使ってグループで書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生で、クラス全体で物語を作ることも続けています。

○物語を作る活動が楽しい。自分の思ったことが英語で表現できて通じたときは気持ち良い。学校では十分できないコミュニケーションの機会がとれて良い。

○英語だと、こういう風に言うんだよと楽しそうに話したことがあります。

○内容はよく理解できていると言っています。

○聞き取りについてはほぼ理解できているという自信が持てているようです。

○分かりやすく楽しく通わせていただいております。

○さまざまな英語表現に触れるので楽しいと言っております。

○外国人講師の方とたくさん会話できていい、楽しい、と話しています。

○他の生徒とコミュニケーションが取れるのが良い。

■そうですね。中3位からクラスメイトの仲がどんどん良くなっていき、受験の時も励まし合う仲間になっていきます。

○たまに行う振替も含めて、外国人の先生は面白いと話しています。

- 先生の話が面白いが、クラスのメンバーともう少しお話しできたら(よく知らないの)と言っております。
- グループワーク等の活動がとても楽しい。
- 課題をグループワークで取り組む時間をとても楽しみにしているようです。高校課程の未履修文法については、自身でのインプットを課題に感じているようです。
- しっかりと話せて、会話が楽しめる。
- 普段は聞くことができない外国人の先生の流暢な英語を聞くことができ、またコミュニケーションを取ることができて時間があっという間に過ぎてしまうとの事です。
- 日常生活では得られない機会、大変ありがたく思っております。楽しそうです。
- コロナの影響で、学校で本来あるはずのカナダ留学も中止になり、残念がっております。
■そろそろ、留学もかなり自由にできるようになってきたようです。それなのに残念ですね。
- グループワークが多いところが好きです。グループワークによって、英語に慣れることができ、日本語を使うように英語を使う練習になります。
- クラスメイトとディスカッションする時間を多く取るため、英語を話すことはもちろん、相手のことを知る機会にもなり、とても楽しんで授業を受けている様子です。
- 他校の同じ部活(野球部)の方が受講されていたりして楽しいようです。
- 友達と話し合う時間が楽しいようです。
- 息抜きのように楽しい。外国人の先生が話していることが、さらに理解できるようになりそう。
- 楽しい、引き続き受講したいと話しています。
- みんなでお話を作るパートでは、おかしな話が出来上がって面白い。
- みなさん賑やかで、毎回とても楽しみに参加させていただいております。
- ミニゲームが楽しいと話しています。
- 以前より英語が少し聞き取れるようになってきたそうです。
- 苦手と言っていますが、元来社交的でないので、いくらかは面白みを感じているのではないかと思います。
- 英語を楽しんでいます。
- 先生が明るいので、授業が楽しいそうです。

○感性や感覚が違うので、面白い。

○あまり話してくれません(反抗期のため)。

○クラスメイトとの対話がある授業が楽しかったと話していました。

○ネイティブの先生とのやり取りを具体的に楽しそうに話しております。

○面白い物語をみんなで作るのが楽しい。

○ライティングで量を書けるようになったとのこと。また、以前と比べて学校の外国人先生の授業も積極的に手を挙げられるようになったと話しております。

○試験でEクラスに合格しましたが、外国人パートでは、何を話しているのかよく分からず、ニュアンスで理解しているからそのうち理解できなくなる気がすると話していましたが、Dクラスに変更していただき、何を言っているのか理解できるようになったと。勉強しているというより楽しい習い事を習っている感覚だと言っています。

■試験は総合点のみでクラス分けをしているので、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。適切なクラスになったようで安心しています。

○内容的にも自分に合っているとっています。

○ずっと同じ先生にお世話になっているので、先生にも授業にも慣れて、楽しく参加させていただいております。

○以前より、外国人講師の話していることが分かるようになってきた。

○特に話していませんが、SEGから帰ってきた夜は、英語で話したい欲が止まらず、ずっと英語で受け答えします。

■それはすごいですね。良い報告ありがとうございます。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3Cクラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多読」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。まだ、語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。また、普段の授業では、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気の中で授業をするとともに、文法事項について、適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法で、生徒と先生で、奇妙で楽しいStoryを作るという授業も続けています。

○話しやすい雰囲気を作ってくださいるので、積極的に取り組みやすいようです。

○和やかな雰囲気の中で緊張せずに取り組む事が出来ているようです。

○先生がとても明るい。

○どれくらい授業の内容を理解(聞き取り)できているか尋ねたところ、分かりやすい英語なので、まあ、全部理解していると話していました。こんな質問があつて面白かったなど話していたこともあります。

○とても楽しい。先生が面白い。

○とても楽しくディスカッションでき授業が毎回楽しみです。

○英語がより身近に感じる。気さくで楽しい。

○最初は、前の日からドキドキしておりましたが、最近は前の日から話を振られたり、質問された時に、返す内容をいくつか考えているようで、授業が終わって帰ってくると、こんなことを聞かれ、こう答えたなどや、こういう言い回しをするんだね、と話しております。

■良い報告をありがとうございます。

○特にみんなで話を作ったりする授業が楽しいそうです。

○外国人の先生の授業は面白いと言っております。

○ユニークな外国人の先生とのやり取りは楽しいようです。

○楽しくて、時間があっという間に終わる。

○学校と同じで楽しい、と申しております。

■学校も楽しいなら良かったですね！

○学校と違って1人ずつ向き合ってもらえるので、楽しい。

○英語を使おうと思うようになったので、良かった。

○本人の思う、イメージ通りの外国人(?)とのこと。明るいとか、リアクションが大きいとかでしょうか？

○先生が盛り上げてくれるので、雰囲気が良いと話しています。ペア学習を介して友達もできて喜んでいます。

○楽しいと言っています。いろいろな国の先生がいらっしゃるのも刺激になるようです。

○外国人の先生と直接やり取りができて、面白い。

○楽しく参加させていただいているようです

○とても楽しいようです。

○全部理解できているわけではないが、楽しく参加できている。

○外国人の先生方のお話や英語の表現が面白かったときなど、その話をすることがあります。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

■「受験だけでない英語を学ばせたい」、「大量の本を読める速読力を身につけたい」、「勉強として学ぶのではなく、楽しく学ばせたい」という理由で選ばれた方が多く、私達の考えを理解していただく方の輪が広がっていると感じます。学校の先生、友達の親、姉の勧め、卒業生の勧めで受講された方も多く、支援に感謝したいと思います。まだまだ、「多読」は英語教育の世界で異端ですが、「読書の楽しさ」と「読書を通じて英語力が伸びるすごさ」をこれからも伝えていきたいと思っています。

◇中3多読Eクラスのアンケートから

- 読書が好きなので英語も読書を通して接する機会が増えればと思い選びました。
- 文法の学習は学校の授業でもできるので、時間のある間に、じっくりと生の英語に触れてもらいたいと思い、中1から通い始めました。今のところ順調に力をつけているように思います。
- 学校の担任(英語の先生)に勧められたので。
- 勉強として英語を学ぶのではなく、本の多読やネイティブとの会話を通して、楽しみながら生きた英語を身につけてほしかったから。
- 楽しく続けられそうだったため。また、受験のためだけの英語ではなく、生きた英語を身につけることができそうだと感じたので。
- お友達が通っていてお勧めしてくれたし、本人が楽しく力になると言っていたので。
- 英語力を伸ばすには多読が良いというSEGの考え方に共感したから。
- 説明会を聞いて、多くの英文に触れることができることが良いと感じたこと。基本的に日本語訳を使わずに英語で考えることで、簡単なものから読み進めて、いつの間にか読めるようになっていくというところに期待し、最終的には数学とセットでSEGを選択した。
- 英文の読書量が重要だと考えたため
- 受験のための英語ではなく、将来社会に出て使える英語を身につけてほしいため。
- 英語を習得するのに自然な流れをとっていると思ったため。
- 短文や文法だけの反復練習ではなく、長文や書籍から読み込む力を得てほしいと考えたからです。
- 読書が好きなので、無理なく続けられると思ったため。
- たくさんの英文を読むことが大事だったと思ったので
- 大学受験だけでなく、その先もずっと使える英語力が身につくと考えたため。

- 受験のための英語力の習得にとどまらず、英語での読書を楽しめる力と仕事で大量の英文資料を苦にせず読める力をつけてほしいと思ったからです。
- 英語の文章を読む力をつけたかったため。
- 3歳から6歳まで海外で過ごし、英語を聞いて理解することは得意であるから、多読授業を受けることが真の英語力アップに繋がると考えたから。
- 楽しく英語をたくさん読めるようになってほしかったからです。
- 子供が小学校の時から読んでみたい原作があるので、それにたどり着ける方法を身につけてほしかった。それが英語習得の近道だと思ったので。
- たくさんの英語に触れてほしいと思ったので。
- 英語の言葉の意味の幅を広げてほしいと思って多読を受講させております。
- 大学以降も使える英語力が身につくと考えたため。
- 受験だけでなく、コミュニケーション手段としての英語力を身につけてもらいたいため。
- 本好きなので、楽しく英語を使ってほしいから。
- 英語を読む書くなどの学習でなく、日常の言語として使えるようになってほしいため。
- 子供が読書好きなので、部活や委員会活動が忙しい中でも楽しく通塾できると思ったから。また、英文学(名作)に触れてほしいと考えたから。
- 小学生の時に多読的な英語塾に一時期通っていて、本を読むことを通して自然と正しい英語が身についていっているような気がしたため
- 小学生の頃から英語を勉強してはいたもののリーディング力に疑問がございました。中学生になったのを機に、基礎からしっかりご指導いただきたいと思い入塾致しました。文法重視の学習より楽しみながら大量の英語に触れることができるSEGを選んで良かったです。
- 多読図書を揃える塾や英会話学校、中高は増えてきましたが、本当にやさしい本をキチンと読むところから始めて、難しくて厚い本を楽しめるところまで育てるメソッドを持っている所は、残念ながらほとんどありません。英語を習得させるには、まず、「英語の本を楽しむということ」が一番重要だと私たちは考えており、それを生徒と共有しながら、英語力を伸ばしていくことを多読クラスは主眼としています。
- 本人も、英語を好きな気持ちを変えずに英語学習を続けていられることを非常に喜んでおります。
- 小学校の頃に多読の英語塾に通ってました。多読は英語を習得するのに一番良い方法と感じておりましたが、その塾のカリキュラムに限界を感じ、多読を行っている塾を探し、出会ったのがSEGです。

- 読書好きなので、好きなことを通して英語を身につけるほうが楽しめると思ったため
- 文法のみではない、これからの英語教育に必要な学び方だと思うから。
- 読書がもともと好きなので、合っているのではないかと考えたから。
- 帰国子女のため基本的な読解やリスニングに抵抗はないと思っているのですが、多読によって日常的に速い速度で読む習慣を維持させることができると考え多読の授業を選んでおります。
- 中学に入ってすぐ文法中心の英語塾に通わせたら英語がすっかり嫌いになってしまったので、多読ならばもっと楽しみながら英語を学べるかなと思いました。
- 英語を嫌いにならず、楽しんでほしいから。
- 私自身が英語に苦手意識を持っているので、英語を楽しく学んでほしいと思い多読を選びました。
- 英語を読む力を身につければ、大学はもちろん社会人になっても、ランゲージバリアを乗り越えられると思い SEG を選びました。
- 本をたくさん読ませるといった、英語力をつけさせていく独特な手法が子供にどう影響してくれるのか期待して入会しました。
■期待にお応えできたでしょうか？ できていると良いのですが。
- 典型的な塾があまり好きでなく、中1から続けるには彼女のモチベーションが持たなそうだったから。
- 英文法が苦手だけど、読書好きだったので、多読が合っているのではないかと思ったから。
- より生きた英語に触れ合えるから。
- 英語に対しての抵抗感をなくすため。
- 英語の勉強を楽しく続けてもらいたいため。
- 読書が好きなので、英語の本も読めるようになりたいと思ったようです。
- 英語の本を抵抗なく読めることは、将来にも役に立つと思ったからです。
- 多読が英語上達に最も適していると思ったからです。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

- たくさんの量の英文に触れてほしいからです。
- 生きた英語に触れる機会を多くとれそうだったため。

- 英語の長文を速く読めるようになってほしい。
- 英語を楽しく身につけてほしい。
- 社会人になったときに多読の必要性を感じた。
- 話は周りの保護者の方から聞いていたので、子供にはどうだろうと試しに通わせています。
- 試しに中2で他塾の英語コースを数ヶ月取ったところ、面白みを感じずサボっており、性格上普通の英語塾での成果が得られないと判断したので多読を選択しました。
- 多種多様な内容の英文に触れられる点です。
- 既存の大学受験英語では将来的な英語活用に直接結びつきづらいと感じ、貴塾の多読は将来的な英語のコミュニケーション力に繋がることを期待したため。
- 勉強嫌いなので、簡単な本から徐々に楽しみながら英語を習得した方が娘には合っていると思ったので。
- SEGの教育理念(雰囲気)に感心したから。
- 楽しそうだから。
- 本人は中学入学までほぼ英語に触れる機会がないまま過ごしてしまい、苦手教科になってしまったため、いわゆる一般的な集団塾に体験参加してみたがどこも同じような授業で楽しくない、とのことだった。調べていくとSEGは多読、外国人パートという特徴があり、もしかしたら本人が関心を示すのではないかと考え春期講習を経て入会させていただきました。
- お嬢さんも気に入って受講していただいているみたいで良かったです。継続は力ですので、これから多読クラスを継続していただく中で英語の力も徐々に伸びていくと信じています。
- たくさんの英語に接することができるから。
- 英文の読書量が重要だと考えたため。
- 本人の希望です。
- 本人の希望を叶えていただき、ありがとうございました。私たちも、良い選択だったと思えるよう努力させていただきます。
- 読書好きな娘に合っている勉強法だと感じたから。
- 本人の強い希望により。
- 本人の希望を叶えていただき、ありがとうございました。私たちも、良い選択だったと思えるよう努力させていただきます。
- 実際に別の英語塾にも通っていたが英語力が向上しなかったため。

○楽しんで英語を学ぶことができたと思ったから。

○私は、ある児童書出版社に勤務しておりまして、どこか理念などの部分で通じるところがあるような気がいたしました。また、長男は東大受験専門塾に通っていましたが、次男には、SEG がとてもぴったりのような気がいたしました。それは間違っていなかったように思っております。

■私たちは、読書を通じて世界をみんなが生きやすい世界に変えていきたいと思っています。ぜひ、これからも、ご支援ください。

○娘は小学生の頃から読書が大好きだったので、英語の本をたくさん読む中で、楽しみながら英語力がつく多読は彼女にとっても向いていると思ったからです。

○娘に生きた英語に触れてほしいため。

○文法をただ習うだけでなく、実際に話したり、たくさん英語の本を読めるようになることが魅力でした。

○本を読み進めるうちに自然と生きた英語に触れられる点に魅力を感じました。

○長文読解、外国人の先生との会話、自分で伝えたいことを英語にする練習ができるから選びました。英語を楽しく勉強してほしいから。

○知人の話と説明会を通じて、詰め込みで英語を嫌いにならず勉強が続けられると期待したため。

○受験英語以外に広がる語学教育だと感じたから。

○楽しく学べるのが息子には合っていると考えました。

○読書の習慣を身につけてほしい。

○通常の塾だと学校の授業と同じタイプの勉強内容になるので、そうでないものを学ばせたいと思いました。

○自然な形で、長文をすらすらと読めるようになることを期待したので。

○科目の勉強というより、コミュニケーションツールとして習得してほしいと思ったからです。

○受験直結ではなく、まずは英語にたくさん触れてほしいと思ったから

○学習方針の理念に共感したため。子供向けの絵本からの導入に関心を持ちました。

○長女が「楽しい。先生が素晴らしい。とても為になった。皆、多読をやればいいのに」と申しており、毎回たくさんの英語読本を持って帰ってきては常に読んでいる状態だったので、それならばと次女も入会した。

■お姉さんはたしかに、「多読大好き少女」ですね！ 妹さんもそうなりたいですね！

○友人の紹介で決めました。

○幼少期にインターナショナルスクールに行っており、中途半端な英語になり、文法がなかなかできるようにならないので、本をたくさん読めるようになれば良いと思い、多読を選びました。

○成績より楽しさ重視。

○テストの点がいいだけの英語ではなく、生きた英語を学んで欲しいため。

○数学で通塾。

○学校の授業とは異なり、本の文脈の中で覚えたり、楽しくできる点。外国人の先生との授業もあり、会話の勉強も少しはできる点。本人が好んで行っている点(長女が6年間多読に通っていたのがきっかけ)。

■お姉さんはたしかに、「多読大好き少女」でしたね！ 弟さんもそうなりと良いですね！

○英語を楽しんで身につけてほしいと考えました。

○英語の本を読む機会を設ける難しさを感じていたこと。

○本人のレベルに応じて、きめ細かく本を選んでくださることに魅力を感じたため。

○学校の英語だけでは身につかない英語のセンスを磨いてほしかったので。

○リスニングとスピーキングが重要だと考えたから。

○小学校高学年の時に「ハリー・ポッターを原書で読めるようになりたい」と話していたため。また、娘の性格を熟知している親としては、普通の英語塾ではすぐに嫌になって続かないだろうと推測できたので、多読の授業をされているSEGさんに入塾しました。

■高校生になって、ハリー・ポッターの原書を読めるようになると良いですね。高2、高3ではハリー・ポッターを読んでいる多読生はたくさんいます。

○私自身が中学からの英語の授業でつまずき英語に苦手意識がついてしまったので、娘にはそうさせないようこちらを選ばせていただきました。おかげさまで英語は好きなようですし、留学も考えています。

○受験までまだ少し時間もあるため、楽しく英語に触れることで英語力がつくことを期待しました。

○自らの経験からも、簡単な英語で書かれた本から始めて多くの本を読むことが将来的にも英語力アップに繋がると考えたため。

○息子が普通の学習塾のような授業を嫌がったから。

○受験だけではなく、実践的な英語能力を身につけるため。

○受験のためだけの英語の勉強ではなく、将来にも役立つような英語力を身につけてほしいと考えたので。

○家ではできない部分を見ていただけたらと思い、入塾を勧めました。ただ、本人が、きちんと宿題をやっている感じはなく、折角の機会を活かしきれていないような気がします。

○本人が大人数一斉の受け身型授業の塾に行くのを嫌がったからが一番の理由です。どうしようかと思っていた時に、大学生のお子さんがある知り合いから、もしうちの子が今中学から英語の塾に行くなら、長い目で見たら多読がお勧めと言っていて興味を持ちました。本人も本が好きなこと、少人数で受け身型授業ではない、学校とは違う角度からの学びがある、などの理由から選びました。

■お嬢さんも「多読が大好き」になってきているようで良かったです！

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○まずは英語に対する苦手意識をなくして、楽しく学んでほしいと思ったからです。

○語彙を増やすのに単語をただ覚えるのではなく、多くの本を読むことで感覚的に身につくのではないかと考えたからです。

○幼少期、多読の英語スクールに通っていたから。

○第一子の大学受験を見ていて、英語の長文を臆することなく読みきれの力が必要であり、それは一年や二年でつく力ではないと感じたことがきっかけ。また読書が好きなので、そんな感覚で英語の本を読めるようになったら良いのではないかと考えたため。

○学校で文法の時間はあっても、多読の時間はないため。

○今すぐに学校の成績が伸びるわけではないけれど、大学受験だけでなく将来役に立つ技能だから。

○他の英語塾ですっかり英語嫌いになってしまったため。

○長文を読めるようになってほしいから。

○本人が楽しんで続けられると思ったからです。

○勉強という感じではなく、たくさん本から得られる英語はより身につけやすいのではないかと考えました。

○本から、今までに習った文法や、言い回しやフレーズを自然な形で吸収してもらいたいのと、読む力、速さなどを身につけてもらいたいと思っております。

○友人のお母さん（大学教授）が選んだ塾なので行ってみたいとの本人希望。

■友人のお母さんに感謝です！ よろしくお伝えください。

○語彙や文法、すべてバランス良く身につけてほしいのはもちろんですが、長文の問題にも怖気付かず、慣れてほしいため。

○受験のための英語学習ばかりではなく、将来的に役立つ英語力を身につけてほしいと思いました。

- 語彙量を増やすため、単語だけでなく、文章を読むことによって、活字からしか学べないことがあると思っているから。
- 学校では多読の授業を経験できないこと。また、外国人の講師の方から学べるという点で選びました。
- 今まで会話中心のところでしたが、インプットを増やしたいのと、自然な英語に多く触れてほしいと思ったためです。
- 試しに受けた春期講習が楽しかった、とのことだったので。
- 制限のある時間内に英文を読み解く力が必要だと考えたため。
- 英語を楽しく学んで、学ぶとさらに楽しくなると実感してほしい。
- 息子の友人が通っていて、良さそうだったから。
- 英語の苦手意識が強く、大手塾や個別塾でも結果を得られなかったため。友人の勧め。
- 同級生、知り合いの勧め。
- 英語の本など身近なものにしてほしいなあと思いました。
- 入塾前はオンライン英会話をやらせていましたが、英語を英語で説明されるのが嫌みたいで、結果英語を楽しく学ぶことができてなかったように見えました。SEGの春期講習で英語が楽しいと喜んでいたので、相性が良いと判断し入塾させるに至りました。
- 学校の授業が文法中心になりがちで英語を学ぶ気がなくなってしまうような気がしたため、違うアプローチで学べる、学校の授業に直結はしない英語塾を探していたところ、こちらの塾に行き着きました。また学校の宿題が多いのでこちらなら宿題の量のある程度加減できることも魅力に感じました。
- 単語を覚えたり、文法が不得意で、英語が好きでなく苦手意識が強いので、まずは好きになってもらいたから。
- これからの英語のテストは、たくさん読めることが必要だと感じたから。
- 世の中の情報の半数以上が英語で書かれているため、英語で読むことが苦にならないようになってほしいと考え、多読の授業を選びました。
- 将来的に、興味のある分野の英語文献やリソースを、苦なく読めるようになってほしいため。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○プリントのサイズを統一していただけるとファイルしやすいです。

■すみません。公式プリントはB5、先生個人のプリントはA4となっています。

○文法問題への対応力がしっかりつくような内容を行ってほしい。

■文法のまとめを兼ねた「基本英作文」を毎週実施しています。これを復習していただければ、たいいていの文法問題には対応できます。後は、実際に多読の中で文法を習得してもらおうシステムとなっています。なお、高2・高3の受験対応のクラスでは、授業中にも文法問題をしっかり行っていますが、高1までは、「基本英作文」、「外国人パートでの文法授業」、「多読での自然な文法獲得」がメインとなります。

○残念ながら保護者会には参加できません。今回も保護者会の後に個人面談を実施されるようでしたら、短時間でいいので電話で面談をしていただけないでしょうか。

■電話面談も可能です。受付にお申し出ください。

○英語には本人もとても満足しているのですが、数学のコースにはあまり興味が持てないようです。興味を持つ機会があるとよいと思います。

■数学は、新高1から新しいクラスも始まります。1月の内部生相談会の際、数学の先生と面談をされてみてはどうでしょうか？

○授業の内容についてあまり話さないのので分からないのですが、英作文の力がつくといいなと思います。

○始めたばかりですが本人は楽しそうなので様子をみたいと思います。

○英検等、資格試験は受けた方が良いか。現状、親も本人も必要と感じていない。

■親も(学校も)本人も必要と感じていないのであれば、特に受験する必要はありません。

○英作文も少しずつ長い文章が書けるようになってほしい。

○高校留学に向けての英語多読の本の選定などお聞きしたいです。

■留学が決まったらお知らせください。いろいろ本を勧めさせていただきます。

○受講料が上がらない範囲で、曜日とレベルが多様化するとなお良いと思います。

■現在でも、ほぼ全曜日に、3レベル開講しており、それ以上にレベルを多様化する計画は今のところありません。

○徐々に受験に対応できる能力がついていくといい。

■しっかり多読して、また、外国人のクラスの授業に参加していれば、長文、リスニングの対策は特に必要がないくらいです。後は、和訳、英作文、要約の訓練を高3で行えば十分対応できます。

○大学受験まで、どうぞ宜しくお願い致します。

■大学受験まで面倒をみさせていただきます。

○内部進学となりますが、英語科目は必須で得点源になるため、もっと語彙力を増やしたいと思っております。

■まずは、多読をして、なんとなく分かる語彙を増やしてください。そのうえで、単語帳をやると飛躍的に語彙力を増やせます。

○中学の定期テストでは、特に問題はないのですが、SEG のテストや英検などで、文法があまりできていないことが気になります。

■ACE のテストで、文法が 150 点満点中 90 点以上取れていれば、中3の段階ではまったく問題ありません。

○英検などの資格試験はどのようなスケジュールで取得を考えればよいか教えていただきたいです。

■英検は、精度が必ずしも高くなく、また、大学受験以外ではあまり役に立ちません。ですので、無理して受験する必要はありません。自分の英語力を客観的に知りたい場合には、TOEFL, IELTS がおすすめです。なお、一部の大学入試では、英検を受験していると有利になる大学があります。自分の志望大学を早めに調べ、英検利用ができるのであれば、

(英語がとても得意な人)

高1 準1級 高3 1級

(英語が普通からやや得意な人)

中3 2級 高3 準1級

を目指すといいでしょう。

○SEG のテキスト以外のおすすめの問題集(文法)などを教えてほしい。

■文法の問題集、参考書は以下がおすすめです。

(参考書) 「総合英語 Evergreen」 いいずな書店

(問題集) (上級者用)「マーフィーのケンブリッジ英文法(中級編) 第3版」ケンブリッジ大学出版局

(中級者用)「マーフィーのケンブリッジ英文法(初級編) 第4版」ケンブリッジ大学出版局

(初級者用)「くもんの中学基礎がため100% 中3 英語 文法編」 くもん出版

(英作文) 「どんどん話すための瞬間英作文トレーニング」 ベレ出版

○今から何かすべきことがあれば、またおススメの文法書があれば是非教えていただきたいです。

○もっと課題があって良い。

■いわゆる宿題のプリントを現在以上に増やす予定はありません。時間に余裕があるようなら、どんどん洋書を読んでもください。

○語彙力がついていないようなので、アドバイスをいただきたいです。

○自分でこなすしかない単語及び文法が苦手で、現在の学校のテストでは平均的な点数しか取れずにいます。大学受験に向けて、中3という今の段階において、自宅学習でやるべきことをお教えいただけると幸いです。

○受験にも役立つ取り組み方に関するアドバイスをいただきたいです。

○SEG のテストで、文法や読解の点数が良くなかったので、今後どのように勉強を進めたらよいか悩んでいる。

○大学受験に向けて、どういった勉強をいつまでにするのが良いのか、また、良い参考書などがあればご教示いただきたいです。

■語彙力ですが、多読をして、なんとなく分かる語彙を増やしてください。その後で、単語帳をやると飛躍的に語彙力を増やせます。

■文法および精読についてですが、多読をするとき、できるだけ高い理解度でしっかり読みましょう。そして、辻褄が合わないところは、読み直してしっかり意味をとるようにしましょう。それでも意味が分からないときは、先生に質問してください。「高い理解度でしっかり多読する」のが一番受験に役立ちます。高い理解度で読めない場合は、読む本のレベルを下げた方が良いでしょう。受験に備えるという意味では、「理解度9割くらいで読む」のがベストです。

- 学校の Z 会模試や、多読では、いいスコアが取れるようになり、本人も自信を持ってきた感じがします。今年は自ら英語のクラスに行きたいと言って、面接を受けて学校では英語クラスに在籍しています。親としては英文法が取れてないのと、英単語ができないようで不安は残っているのですが、その点どうでしょうか？
- SEG で行っている ACE のテストで文法が 150 点満点中 90 点以上取れていれば、中3の段階ではまったく問題ありません。今後、順調に伸びていきます。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

- 多読クラスで大学受験に対応できる学力がつけられることを期待しています。もちろん本人がきちんと学習することが前提です。
- 多くの受講生が実際に大学に合格していますので、ご安心ください。
- 最初にお聞かせいただいた通り、高3 でハリー・ポッターを読めるぐらいになれば嬉しいな、と思います。
- 高3になれば、かなりの生徒さんがハリー・ポッター(あるいは同レベルの本)を読めるようになっています。
- クラスが上がったとはいえ、大学に行けるまでのレベルに達するのか漠然と不安に思っております。本人のやる気が一番の問題ですが、高校に入っても野球部を続けたいと言い出して、英語の勉強する時間が保てるか、SEG で受講されていた、同じ環境の先輩方はどうしていたか気になります。
- 野球部やサッカー部の生徒さんでも、最後まで、部活、学校、多読、受験を両立させた人はたくさんいます。隙間の時間にしっかり英語の本を読むようにしてください。
- 高校からの日本人講師の先生の授業は、中学までの延長で意欲のある生徒には知的好奇心をくすぐる内容だが、英語学習に積極的、能動的でない生徒にどのような意義があるのか。授業の理解度を実感させるような工夫、例えばクラス以外のテストの実施などがあってもよいのではないかな。
- SEG では、テストは普段の勉強具合を測るためのもので、テストのために勉強するのは本末転倒であると考えています。多読の日本人講師の授業では、毎週英作文のミニテストを実施しており、それ以上のテストの実施等は考えていません。ご了承ください。
- 文法や構文についてなど受験英語について今後、自習していくべきなのか。
- 高3(一部のクラスでは高2から)行いますので、特に自習する必要はありません。
- オンライン英会話、短期海外語学研修の利用についての注意点など。
- 業者さんの評判を事前に調べるといことに尽きると思います。
- 大学受験に耐える学力をつけるため、宿題を増やしたと思いますが、検討していただければと思います。
- 宿題は英語読書となっており、その量は本人の希望に応じて(たくさん)出しています。
- SEG を選んだ理由とは矛盾しますが、学校の成績に結びつかないのが気になります。かなり英語が苦手とのことです。特に下のクラスには基本的な文法やイデオムなどをもう少し取り入れていただけるとありがたいです。
- あくまで、多読(英語読書)を通じて、基本的な文法や語彙を確認するスタンスです。各クラスで行っている「基本英作文」は基本的な文法事項を網羅していますので、それを復習してください。量が多ければ効果が出るというものではなく、しっかり、復習するかどうかが決め手です。

○現在、本人の頭の中は部活動のことしかないようですが、そろそろ受験対応にも関心を寄せてほしいと思っているところです。そんな動機づけになるような刺激を与えていただければ。「面白そう」とさえ思わせてもらえると助かります。

■SEGの「卒業生座談会」の冊子や、「卒業生の声」の冊子を読んでみてはどうでしょうか？

○自ら宿題をしたり、本を読んだりするにはどうしたらよいでしょうか。附属なので大学受験の予定はありません。

■本人の自覚を待つしかありませんが、多くの生徒さんが、中3の後半から高1になってある程度の長さの本を読めるようになると、多読自体が面白くなり、自発的に多読をするようになります。

○前回のテストの後に先生からお勧めされた公文の基礎固めの問題集を始めました。他にもアドバイスがあればよろしくをお願いします。

■保護者会(クラス会)にて対応させていただきます。

○宿題のチェックは親ができません。どうしたらよいですか？ 毎日系ニングしているのか分からない。授業中の様子を知りたい。参加しているか？ レベルはどれくらいか？ 読むペース遅いのは？ 復習テストについてアドバイス等をお願いします。

■基本的には、お子さんを信じるしかありません。授業中の様子については、保護者会のクラス会で報告させていただきます。

○どちらかと言うと物語よりも自然科学系のフィクションに興味があるので、いずれはそういった本の中でおすすめを教えてください。

■お任せください。今でもある程度は、おすすめできる本があると思います。

○中学1年から引き続きお世話になっており、娘も楽しく通塾しているようで安心しております。一方で、自宅ではほとんど勉強をしないためかクラス分けテストの点数がじわじわと低下してきており、本人にはまったく響いていない様子で親としては気を揉んでおります。

■本人の自覚がなんといっても大事です。家族で話し合われてはいいかかでしょうか？ 希望あれば、SEGで、担当講師＋生徒本人＋保護者の3者面談も可能です。

○先生との会話する機会がもっとあればと考えています。

○「楽しい」から、受験勉強への切り替えが、本人にできるのか不安です。勉強に対する意識が低く、やる気もない、というより、「出来ればやりたくない！」という感じです。学年が上がっていくに従って、醸造されていくようなものなのでしょうか（他力本願な質問ですみません）？

■「できればやりたくない」のはみな共通です。学年が上がるにつれ、大半の人は「しかし、やらなきゃ」と変わっていきます。

○多読のおかげで、英語への興味関心はとても高くなりました。何よりも心配は文法です。模試や学校の成績に今は結びついていないこともあり、もう少し文法へのケアがあれば嬉しいです。

■文法のケアのため、毎週「基本英作文」を実施しています。これをしっかりと復習してください。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○今後も通い続けたいと言っていますが、次回のテストで継続基準に達することができるのか心配しています。

■(1) 外国人パートの宿題を毎回しっかり行うこと (2)授業に積極的に参加すること (3)授業中しっかり多読すること (4)課外で1時間多読すること (5)基本英作文の復習をしっかりやる(例文を覚えるくらい！) の5つを行えば、基準を上回る得点が確実です。

○推薦入試や総合型選抜での受験などでの受験を考えた場合、多読で培う学びがどう活かされるのか、が気になっています(英検取得や学校内での成績の支えになるとは考えています)。

■推薦入試は、学校での成績だけで決まるので多読の効果は限定的です。総合型選抜の場合、長文問題が出るところもあるので英語の長文問題には有利です。

○授業内で単語/英作文のテストとかあればよいと子供が話していました。

■単語のテストはありませんが、英作文のテストは毎週あります。

○中3という難しい時期もあり、家庭学習がきちんと進められているのか把握できていません。成績的にも通塾しているだけで終わってしまっているのではと不安です。残念ながら、本人は英語学習の必要性は感じながらも、英語をもっと身につけたい、もっと学びたいという意思があまり感じられないため、このまま継続して成果があがるのか、どのようにすれば英語学習にもっと興味を持って向き合えるのか、思案しています。

■多読は本人がしっかり読まないと効果が出ません。一方多読がもっとも「楽な」学習法であることも事実で、「多読」ができないようだとの学習法も難しいかもしれません。いずれにしても、家庭でしっかりと話されることをおすすめします。

○速読も身につけてほしい。

○上のクラスと、どのくらい英語力の差があるのか知りたいです。

■学校の成績的にいえば、1レベルの差で1学年分位の差があります。

○大学受験レベルに追いつくか、不安しかない状態です。なんとか追いついてほしいと思っています。

■本人の努力次第です。高2の下位クラスにギリギリで合格しても、無事東大に進学した生徒さんもいます。いつやる気になるかです。

○大学受験の英文読解ができるようになってもらいたい。社会に出て使える英語を身につけてほしい。

○あまり英語が身についている感じがしませんが、このままでよいのか心配しています。

■語学は継続が力ですが、多読が効果を上げていないのであれば、別の方法に切り替えるのも1つの方法です。御本人と話し合われてはどうでしょうか？ 希望があれば、SEGで、講師、本人、保護者の三者面談も可能です。

■語彙力ですが、多読をして、なんとなく分かる語彙を増やしてください。その後で、単語帳をやると飛躍的に語彙力を増やせます。

■文法および精読についてですが、多読をするとき、できるだけ高い理解度でしっかり読みましょう。そして、辻褄が合わないところは、読み直してしっかり意味をとるようにしましょう。それでも意味が分からないときは、先生に質問してください。「高い理解度でしっかり多読する」のが一番受験に役立ちます。高い理解度で読めない場合は、読む本のレベルを下げた方が良いでしょう。受験に備えるという意味では、「理解度9割くらいで読む」のがベストです。

○大学受験の際に役立つ力が楽しみながらついていたらありがたいですが、とにかく英語を学ぶ楽しさを実感してもらいたいです。

○多読の時は、文法を考えずに頭から理解していく読み方で良いのでしょうか。初めのうちは英文の量が少ないので、文法を考えて理解して読んだ方が良いでしょう。

■どの語(句)がどの語(句)を修飾しているかを考えながら、前から順に理解していくことがおすすめです。これは第何文型か、とかを考えながら読む必要はありません。

○本を読んでいるうちに前後関係などからなんとなく単語の意味は分かるようになってきていることの影響なのか、単語の綴りや発音をはっきりと覚えておらず、学校の単語テストなどができません。どのような対策をしたらよいのかご教示いただけますと幸甚です。

■単語の綴りや発音は個別に覚えるしかありません。多読をしていれば、それを忘れない、という効果があります。学校の単語テストは、テスト内容に合わせて、綴りと意味を覚えるしかないと思います。ただ、それが本当に(受験にも)役立つかどうかは分かりません。難しすぎる単語をいくら瞬間的に覚えても、使わない単語はどんどん忘れていて、結局受験まで覚えきれないからです。多くの学校で単語テストをやっていますが、それで長期的な効果上げている例を私たちは残念ながら知りません。数は少なくとも良いので、綴りと意味が確実な単語をちよつとずつ増やしていき、それを多読で定着させていくのがお勧めです。